



# 笑顔の魅力

校長 小原 忍



10月末に2年生の家庭科で、太陽保育園のご協力をいただいて保育実習を実施しました。生徒たちは園児たちに喜んでもらおうと、手作りのおもちゃを工夫したり室内でできる遊びを考えたりして臨みました。

保育実習が始まると双方ともに初めは遠慮や戸惑いもあったようですが、すぐに笑顔があふれ、元気に遊び始めました。2年生も男女ともに穏やかな視線になり、硬かった表情も自然と優しい笑顔に変わりました。楽しく有意義な時間はあっという間に過ぎ、もっと園児と遊びたかったという思いの生徒も多いようでした。

全校朝会でも話しましたが、園児とふれ合うことでなぜ笑顔になったのでしょうか。ただ一緒に遊んで楽しかったから笑顔になったわけではないだろうと思います。中学2年生と園児では当然ながら興味や関心、遊びのレベルも違うのに、自然と笑顔があふれていました。園児たちが楽しく遊んでいて笑い声が絶えなかったから、そのことが嬉しくて2年生も自然と笑顔になったのではないかなと思います。何か見返りを求めることなく、ただただ喜んでもらった、それが2年生の笑顔につながったのだらうと思います。とても尊い笑顔だと思います。

4月から本校生徒会では、生徒会活動や各行事でさまざまなスローガンを示し、校訓の「健康」「友情」「実践」を生徒全員で推進してきました。『極～つながる結の心with西中Smile～』『全員生徒会!! 日本一「心」「笑顔」でつながる学校へ』『結び合う130の声と心』『究極の結戦～紅白を越えて～』『131の結芽(ゆめ)～笑顔咲きほこる西中劇場～』『西中の魅力をさらに輝かせ、常に全員で挑戦する西中へ!!』などです。先日の後期生徒総会では木野新生徒会長が「西中を笑顔あふれる学校にしましょう」と力強く決意を述べてくれました。立会演説会でも多くの演説の中に「笑顔」「Smile」という言葉が34回も出てきました。

人と接するとき、相手が喜ぶことを自然にできる人になりたいと思います。そして、誰からか何かしてもらったら素直にありがとうございますと言え人になりたいと思います。串木野西中の生徒は人のために役立つことをすることで自然と笑顔になり、「ありがとう」の言葉や「はい」という返事、「おはよう」「こんにちは」「さようなら」の挨拶に笑顔を添えることで学校全体にますます笑顔が広がることを願っています。



## 思い出に残る最高の文化祭

今年は、「131の結芽 笑顔咲きほこる西中劇場」をスローガンに、総合的な学習の時間を中心に授業の成果の発表を行いました。生徒たちは舞台発表に、展示こと趣向を凝らして頑張りました。最終、笑顔の咲き誇る素晴らしい文化祭になりました。

【保護者の感想】子どもたちの英語スピーチ、お父さんたちのダンス、自分たちで一から作り上げた3年生の劇など、一つ一つを楽しく観ることができました。大変よくできていました。子どもたちの頑張りに元気をもらいました。



## 西中公式ブログ「西中健児」の紹介

<http://kushinishi.synapse-blog.jp/> と入力するか、「串木野西中ブログ」などで検索して御覧ください。

## 新生徒会役員の紹介

後期生徒総会が開かれ、新生徒会がスタートしました。

- 会長(木野美雪)
- 副会長(豊福舞, 富永かりん)
- 書記・会計(神野琉歌)
- 学習部長(出水一咲), 副部長(黒岩大夢)
- 図書委員長(脇田鈴)
- 文化部長(鍋倉瑠帆), 副部長(早川悠花)
- 生活部長(濱田翔), 副部長(宮脇陽向)
- 整美部長(中野歩夢), 副部長(栗元爽羽)
- 保体部長(井手迫拓哉), 副部長(坂元菜歩)
- 給食委員長(猪之鼻駿太)



## 飲酒・喫煙・薬物乱用防止教育

3年生を対象に、いちき串木野警察署と学校薬剤師の方を講師に招き、薬物の危険性について学習しました。薬物のサンプルを見て、可愛いと興味本位で使用できる可能性がある恐ろしさも知りました。また、未成年者の飲酒、喫煙が体に与える影響についても学習しました。「ダメ!ぜったい」が合い言葉です。



## 地震津波防災訓練

地震による1次避難後に津波警報が出たことを想定して、学校裏の山へ2次避難訓練を行いました。万が一の場合、この道路は避難経路に指定されているため、混雑が予想されます。反省点を今後に生かしていきたいと思います。



## 学校保健委員会

カラーセラピストの河末正子先生をお招きして、「色はココロとカラダのレントゲン」をテーマに色を使って子どもの様子を知る方法や子どもの自己決定の場を増やすことなど子育てのヒントを多く学ぶ機会となりました。



## 三校合同教育講演会

旭小・荒川小と三校合同で、川内中央中学校の辻慎一郎校長をお招きし、「どうする!? スマホ時代の子育て～AI(人工知能)時代に向けて今日からできる小さな一歩～」と題して、来るAI時代に向けて、親として今できることは何があるかについて話をいただきました。



## おめでとう!よく頑張ったね。

- ◇地かえて祭り俳句作品コンクール 優秀賞 2年 蛭原隆太 入選 3年 中原和士
- ◇市健康に関するポスター審査 特別賞 3年 山本ねね 2年 出水一咲 特選 3年 富永恵里衣, 萩元心優 2年 木野美雪 1年 脇田鈴 入選 3年 鬼塚春輝, 川崎紅龍, 川崎陽 2年 宮脇陽向, 中村美月 1年 坂元菜歩
- ◇税に関する作品展 最優秀賞(習字の部) 2年 木野美雪 最優秀賞(標語の部) 3年 平廉太 ※学校賞受賞
- ◇市英語暗唱・スピーチ大会 暗唱の部優秀賞 2年 豊福舞 スピーチの部最優秀賞 3年 富永恵里衣



## 全国学力・学習状況調査の結果

この調査は、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における教育指導の充実や学習状況の改善等に生かされます。3年生を対象に4月18日に国語A・B、数学A・B、学習状況の調査を全国一斉に実施しました。

A領域は、主として「知識」に関する問題です。B領域は、主として「活用」に関する問題です。

- 調査結果
  - 【国語A】平均正答率は75%で、県と同等で全国を下回る。【国語B】平均正答率は72%で、県を上回り、全国と同等。
  - 【数学A】平均正答率は61%で、県と同等で全国を下回る。【数学B】平均正答率は46%で、県・全国を下回る。
  - 【生徒質問紙】※全国より好ましかった質問の例
    - 家で学校の授業の予習をしている。
    - 学校に行くのは楽しい。
    - 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある。
    - 住んでいる地域の行事に参加している。
    - 家の人は授業参観や運動会などの学校の行事に来る。
- 改善に向けて
 

学校ではICTの効果的な活用や思考力・表現力を伸ばすためのペアやグループ活動などの学習形態の工夫、授業と連動した家庭学習の充実などに取り組んでいます。また、個に応じた家庭学習課題を与えたり、課題の完全提出に取り組んでいます。家庭では一家庭で予習をして授業に臨み、学校で学習したことを復習して定着させることは学力向上に非常に大切です。情報端末機器の使用時間やテレビの視聴時間を親子で振り返り、学習時間と睡眠時間の確保をお願いします。また、テストの問題用紙や解答用紙を確認し、生徒の頑張りを評価し学習意欲の高揚に生かしてください。そして、学校での授業の様子も話題にするなど、我が子の学習への関心を更に高めていただけたらと思います。気になることがあれば、学校にご相談ください。



1日(金) PTA総務会	10日(土) 小学校乗入授業, 市P連研究公開
4日(月) ALT来校	13日(水) ALT来校, 学校運営協議会
5日(火) さわやかタイム	15日(金) 2年高校見学会
6日(水) さわやかタイム	19日(火) 生徒会専門委員会
7日(木) ロードレース大会	21日(木) スクールカウンセラー来校
" 1・2年PTA, 家庭教育学級	22日(金) 1年非行防止教室
8日(金) スクールカウンセラー来校	" 終業式, 大掃除, 地域生徒会